

世界に目を向けよう～今、私たちにできること～

定期学習会の記録

2008/10/04 尾間木公民館

〔参加者〕 皆田 郡司 金子 高橋 鈴木 片田 阿部 大内 三浦

■自己紹介（好きな言葉など）

■「世界のともだち」（テキスト）P2～5

- ・ユニセフって？
- ・世界の友達は今

- ・ビデオ視聴 →分かち合い

- ・戦争で罪がない人が死ぬのはかわいそうだ。
- ・戦争の被害を受けている人たちがかわいそうだ。
- ・実際に映像で見るとショックだった。
- ・世界の子どもの中で栄養失調の子どもが1億2千万人いる。日本の人口と同じだ。
- ・ビデオの子ども達と比べて自分たちは幸せだからこそできることをしたい。

- ・ユニセフの支援活動
ユニセフが活動している一方で逆の方向の現状がある。
- ・いろいろな人が共に生活したり、作ったりしている社会においては、このような+の動きとマイナスの動きがあるのは当然。だから、どうコンセンサスをもって取り組むかが大事になる。

■いのちの水（テキスト）

- ・ビデオ視聴

■尾間木公民館文化祭について

2008年10月17日（金）搬入

10月18日（土）・19日（日）展示